

第26号

MIRAINI



(編集・発行)
社会福祉法人 豊中親和会
生活介護事業所 第2みらい
(発行人)
岡本 啓

〒561-0846
大阪府豊中市利倉東2-1-15
TEL06-6867-0828
FAX06-6864-5634

研修実績 (H30.2.1~H30.6末まで)

月	研修名	受講者
2		
3	フェロー公開講座	田村 関田
4	北摂杉の子会公開講座	高橋
5	中級講座	富永・隅倉 池上・花本 田畑
	海外研修報告会	高橋
6	中級講座	富永・隅倉 池上・花本 田畑
	初任者の為の実技講習	池田・持田
	門塾	高橋
	感染予防研修	池田
	障がい児者施設課程通所コース ボランティア講習	山名 田畑

寄付のお礼

- ・空き缶 (H30.1月~5月)
…155,751円
- ・大阪穀物事業組合様…節分豆
- ・花苗プロジェクト様…花苗
- ・みどりのカーテンプロジェクト様
…ゴーヤの苗

編集後記

平成30年度も早や約4ヵ月が経ち6月には震災もあり、皆様大変な時期を過ごされた事と思います。その様な中、広報誌を無事に発行する事が出来ました。これからも利用者様の笑顔を誌面を通して伝えたいと思います。

ご挨拶

第2みらい管理者
岡本 啓



先日、最大震度6弱という大地震が大阪北部を襲いました。阪神大震災以来となる大地震で、あの震災を思い出された方も多かったのではないかと思います。今回被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。地震発生時刻が送迎車の運行中ということもあり、そういった場合の対応などについて、今回の対応も含め検証し、今後に繋げていきたいと思っております。

今年も既に半年が過ぎ、「平成」も残り1年を切りました。年々、時の移ろいが早く感じるの年のせいでしょうか…。平成25年4月にスタートした「障害者総合支援法」も早いもので5年が経過し、平成28年5月に改正されたものが、今年4月1日から施行されました。今回の改正で、重度訪問介護の訪問先拡大や自立生活援助・就労定着支援の創設・高齢障害者の介護保険サービスの利用者負担軽減などがなされました。第2みらいとしては、新たに「共生型サービス」が位置付けられたことにより、一定の条件を満たした利用者については、65歳を超えても引き続き利用していただけるようになりました。

さて、今年度より親和会では、虐待防止委員会の中に分科会を2つ設けました。ひとつは研修分科会です。虐待防止委員会における研修委員会立ち上げに向けたもので、立ち上げ後は職員研修要綱の見直しや研修計画の策定などを行い、職員の人権意識や資質の向上に繋げていきたいと考えています。もうひとつは虐待防止マニュアル作成分科会です。現在、法人には虐待が起こった時に對するマニュアルはありますが、予防のためのマニュアルはありません。本分科会においては、虐待事案の具体例を用いながらその防止のためのマニュアルを作成していく予定です。その過程において様々な検討を行うことにより、人権委員会の立ち上げに繋げていければと考えています。

昨年12月に厚生労働省は、平成28年度に虐待を受けた障害者は3,198人に上ったと発表しました。前年度比では微減ですが、施設職員等による虐待は前年度より18%増加しており、4年連続増加しているとのことです。障害種別では知的障害者が69%と最も多かったとのことです(毎日新聞平成29年12月27日号より)。

近年、障害者施設や高齢施設における虐待事件がニュースで取り沙汰されるようになりました。しかし、ニュースに取り上げられている事件は氷山の一角にしか過ぎないということを改めて認識しなければなりません。私たちも利用者の皆さんと接する中において無意識のうちに相手の人格を損ねるような行為をしていないか振り返る必要があります。子ども扱いしていないか、自分の仕事がしやすいように行動を制限していないか、自分の考えや常識を押し付けていないか…。職員同士がお互いに指摘をしあえる、そのためには何が虐待に当たるのかを知る必要があります。この虐待防止委員会や分科会を通じて、親和会全体の虐待に対する意識の向上に努めたいと思っております。

自主製品販売のご案内

アクセサリ



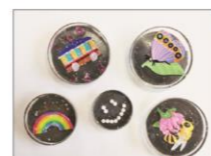
リング



ヘアゴム&ヘアピン



ボタン



マグネット



キーホルダー



フレーム

みらいに ごろ しょうかい ゆーぶい
MIRAINI 25号で紹介した「UV レジン」
を使ったアクセサリへ皆様から頂いた
たくさんのご意見を反映し豊富なバリ
エーションを創作することができました!

陶芸



1つ1つ手作りで
個性溢れる品です。
食卓に潤いを!

1枚 60円



雑巾

新しい雑巾で
ご自宅の
お掃除を是非!

平成30年5月17日・24日に前年度と同様に、兵庫県猪名川町にある「フルーツファーム 果楽土」に行き味覚狩り（いちご狩り）を実施いたしました。

2日に分けることでゆったりと、そして安全に実施することができたように感じます。今年はバスが新しくなり、バスでの他グループとの交流もでき、現地へ向かっている車内は明るく、いちご狩りを楽しみにされている姿も多くみられていました。初めていちご狩りに参加した職員も多くいたため、利用者の皆さんに教えて頂くこともありました。1日お天気も良く、過ごしやすい日となりビニールハウスは少し暑く感じましたが、お皿とはさみを手に取り、職員と一緒に楽しまれている方や、大きないちごをご自分で見つけられ取ってこられる方、いちごにたっぷり練乳をかけてたくさん召し上がられている方など、たくさんの笑顔とともに普段の活動では見られない表情やご様子が見られ、うれしく思いました。そんな中、職員も皆さんと一緒にいちご狩りを楽しみ、たくさん食べてしまいました。45分間と決められた時間ではありましたが、楽しんで頂けたのではないかと思います。怪我無く無事に終わることができ良かったです！！



選択余暇支援

5月26日にエキスポCITYにあるニフレルに行ってきました！

土曜の昼時は混雑が予想されたので、到着するとまずはフードコートで早めのランチタイムにしました。それぞれ幾つかあるお店の中から食べたいものや好きなものを選んでテーブルを囲みました。昼食の後、ウィンドウショッピングをしながらニフレルに向かいました。ニフレルは屋内にある施設で1階は照明がかなり暗めでしたので最初は戸惑う方もいらっしゃいました。でもその仕掛けの秘密はすぐにわかりました。奥に進んでいくと色とりどりの照明に照らされた水槽を泳ぐ魚たちや水中に生息する生き物たちがたくさん出迎えてくれました。2階に上がると今度はホワイトタイガーやカバなど大きな生き物をガラス越しに見ることができ、普通の動物園では見られない臨場感を得ました。ニフレルを後にしてからは万博記念公園内を散策する組とドライブに出かける組に分かれて行動しました。散策組は曇り空だったので、それほど暑くなく、途中の売店でソフトクリームやジュースを飲んで休憩しました。ドライブ組はエキスポCITYを出発して、箕面方面まで行き、途中ミスドでお茶にしてゆっくり過ごしました。ニフレルでは少し怖かったのですが、普段あまり経験できないことなのでたまにはこんなこともあってよい刺激になったのではないのでしょうか。ほどよい疲れを感じつつ帰宅しました。



~TEACCH Autism Program & GHA Autism Supportを訪問して~

2018年3月に有休を利用してアメリカのノースカロライナ州で展開されているTEACCH Autism ProgramとGHA Autism Supportを訪問し、研修を受けてきました。GHA Group Homes for the Autistic, Inc.は自閉症の成人とこどものために、地域社会をベースとした統合的な社会参加支援サービスを提供する会社で、グループホーム(以下 GH)や援助付きアパート、デイサービスなどを運営しています。

TEACCHセンターでは「GoriLLA Group」「TEACCH for Toddlers」「FITT」「T-STEP」「Project Search」などのプログラムや「ADOS」「CARS」を使った診断の様子などの講義を受けました。映像や現場を見ることで実際それがどのようなになっているのかどのように支援につながっているのかなど丁寧に学ぶことができました。

GHや就労現場、デイサービスの現場視察ではその様子だけでなく、考え方も含めて学べたと思います。居住支援プログラムのCLLC (TEACCH)とCarolina Farm (GHA)とを比較して視察することもできて貴重な体験でした。

見てきたのは家族と専門家との協力や他組織や教育との連携の元、一人ひとりがそれぞれの独特なニーズに合うような個別化されたプログラムです。それぞれができる限り豊かな、生きがいのある人生を送ることができる、そういったことを目指した支援でした。そして、そのために必要なスタッフスキル、人材育成方法です。

この書面では語りつくせないですがこれらを当事者や法人、ご家族、関係者、地域と共有し、皆様と協働しながら実践して活かすことが重要だと思っています。今後も科学の進歩と臨床経験の蓄積によって支援や考え方は変化していくでしょう。しっかりアンテナを張りながら、よりよい支援を考えていきたいと思っています。

